

藤岡啓介の翻訳玉手箱 第3篇
公開講座 プロになるぞ！！ 第3回
コメント一覧

期するものがあつた

これも大時代的な表現か。「大航海に心ひそかに期待していた」とするかな。

アメリカに渡った時

1842年に渡米して、その船旅の詳細を記録し、ロンドンにいる親友のフォスターに送っています。自分の最後の作品になるかも知れない、遺書、それと、無事帰国した時のノートになる——天才の考えることは違いますね。原書はPenguin Classicsで、訳書は『アメリカ紀行』(岩波文庫)で入手できます。

辞書

『新潮日本語漢字辞典』(新潮社、2007年、9,975円)。『岩波漢語辞典』がありますが、新潮版は国字、当て字、熟字訓も見出し語に収められている。日本語の豊かな表現を求めるといふなら是非とも。

厚生労働省

電話番号が分かっても何課に訊けばいいのか、自分の身分はどういえばいいのか、いろいろと問題がありますが、それを克服しないと翻訳者じゃない。メールの問い合わせが便利かもしれないけど、答える側からいうと、メールは迷惑なんですね。